

東京メトロ東西線行徳駅から徒歩約10分の場所に、全12戸中6戸が11カ月空室という物件があります。もともと企業が借りた。もともと企業が借りた。

不人気のロフト付き物件を猫専用に 高さのハンデを逆手に

クラシヲ



before



after

▶圧迫感のある洗濯パンとミニキッチンにとって居心地のよい見晴らしという宣伝がうまくいわず満室にするのに8カ月かかったが、認知度が上がるといい合わせが殺到し始め、最後の一部屋が争奪戦になるほどの人気ぶりに。同社の杉浦社長は「今後も猫専用物件の普及をめざしリノベーションを手掛けたいです」と話す。

大変身を遂げた同物件は、猫専用物件

でシンク下の収納がないタイプに変更した。玄関入ってすぐの圧迫感はこれにより大きく軽減された。

上げた物件で、賃料は5万5000円だった。それが2年前に現オーナーが購入し、リフォーム後に査定を行ったところ、4万8000円になっただ。そこで猫専用物件にリノベーションしたこと

で賃料1万4000円の値上げに成功したのがクラシヲ（東京都葛飾区）だ。

が寒いという特徴から敬遠され続けたという。

そんな高さゆえのハン

デを逆手にとったのが

「猫専用物件にする」コ

ンセプト設定だ。猫は高いところから見下ろすのが好きだという習性を利用し、ロフトから跳び移れる高さにキャットウォークを兼ねた棚を設置。急傾斜過ぎて猫にとって登るのが難しかった梯子は緩い角度のものに変更。床材は滑らず、傷つきにくい強化クロスに張り替えた。さらに、大きかつた洗濯パンを小さいものにし、キッチンは足元に猫がじゃれつくることを想像してシンク下の収納がないタイプに変更した。玄関入ってすぐの圧迫感はこれにより大きく軽減された。